

リカレント教育課程 2019年度 後期 時間割表

2019/4/12現在

	1限目	2時限目	3時限目	4時限目
	9:00～10:40	10:50～12:30	13:20～15:00	15:10～16:50
月	初級簿記 ※1	国際物流 ※2 (貿易実務検定B級準備講座)	Ⅲ消費者視点で学ぶ行政・商品知識 消費生活アドバイザー(消費生活相談員)資格準備講座 ※3 Ⅳ企業と経済と市民生活	マーケティング・コミュニケーション
火	ITリテラシー4 (Access) ※4	電子記録管理論 (記録情報管理士準備講座2級対策)	国際協力・ボランティア論 ※5	時事英語3 (Current English 3)
水	労働保険法 (社会保険労務士準備講座)	厚生年金保険法と社会保険一般常識 (社会保険労務士準備講座)	Challenging Course for the TOEIC 610	Challenging Course for the TOIEC 830
木	ビジネス英語B ※6	ビジネス英語A ※6	ITリテラシー2B ※7 (表計算と情報倫理概論)	ITリテラシー2A ※7 (表計算とVBA)
金	日本語コミュニケーション論B ※8	キャリアマネジメント2A ※9 リカレントキャリアガイダンス2Bクラス ★1	キャリアマネジメント2B ※9 リカレントキャリアガイダンス2Aクラス ★1	働く女性のための金融経済講座(野村證券株式会社寄付授業) ※10 社会人のための自己表現2(自己表現実践) ※10
土	生涯学習センター・リカレント連携講座 ※11			

◆リカレント科目の授業回数は12回です。

必修科目…6単位(日本語コミュニケーション論を前期に履修)または8単位(日本語コミュニケーション論を後期に履修)

選択科目…必修・選択科目あわせて14単位以上履修(後期は必修・選択あわせて16単位まで授業料に含む)

※1「初級簿記」履修条件:「企業会計入門」を既に履修済みであること。

※2「国際物流」履修条件:「貿易実務」を既に履修済みであること。または、すでに貿易実務検定C級取得の方。

※3「消費者視点で学ぶ行政・商品知識」「企業と経済と市民生活」各科目(授業回数:全6回)各1単位

※4 授業回数:全6回。1単位 開講日:未定

※5 学部科目等履修として別途手続きが必要です(授業回数:全14回)。

※6「ビジネス英語A」「ビジネス英語B」いずれか1科目必修

※7「ITリテラシー2A」「ITリテラシー2B」いずれか1科目必修

※8 前期科目「日本語コミュニケーション論A」後期科目「日本語コミュニケーション論B」いずれか1科目必修

※9「キャリアマネジメント2A」「キャリアマネジメント2B」いずれか1科目必修

※10 授業回数:全6回。1単位 開講日:未定

※11「生涯学習センター・リカレント連携講座」内容は、後日お知らせ。単位なし。

★1 リカレントキャリアガイダンスを開講。開講日等は後日お知らせ。2時限目、3時限目同内容で開講)。原則参加。

●いったん単位を修得した科目は、再び履修することはできません。

2019/04/12 下線箇所訂正